



# Evaluation of Disaster Preparedness Training and Disaster Drill for Nursing Students

SYAHIRUL ALIM

---

(Degree)

博士 (保健学)

(Date of Degree)

2015-03-25

(Date of Publication)

2016-03-01

(Resource Type)

doctoral thesis

(Report Number)

甲第6315号

(URL)

<https://hdl.handle.net/20.500.14094/D1006315>

※ 当コンテンツは神戸大学の学術成果です。無断複製・不正使用等を禁じます。著作権法で認められている範囲内で、適切にご利用ください。



(様式3)

## 論文内容の要旨

専攻領域 国際保健学  
専攻分野 国際開発  
氏名 SYAHIRUL ALIM

論文題目(外国語の場合は、その和訳を( )を付して併記すること。)

EVALUATION OF DISASTER PREPAREDNESS  
TRAINING AND DISASTER DRILL FOR NURSING  
STUDENTS

(看護学生のための災害準備性訓練及び災害ドリルの評価)

論文内容の要旨(1,000字~2,000字でまとめること。)

背景：事前準備と予防手段は、災害の被害を軽減するために必要である。看護師に対する災害準備訓練には長い歴史がある。しかし、看護学生に対する同訓練の有効性には、ある程度限界がある。なぜなら、学生は、同訓練の成果を自己評価してしまうからである。

目的：本研究の目的は、看護学生向けに設計された災害ドリルを使用する災害準備訓練プログラムの有効性を評価することである。

参加者：参加者は、ガジャマダ大学看護学部、及びジョグ

ジャカルタ所在の看護専門大学から無作為に選択した4校に在籍する学生であった。309人の学生が訓練プログラムに参加し、そのうち225人の学生が災害ドリルのプログラムに参加した。

方法：本研究では、災害ドリルについて授業で指導した上で、以下の3項目について評価した—「事前テスト及び事後テストにおける理解度評価(点数:0~20)」、「災害ドリル使用技術の観察(5段階のリッカーット尺度)」、「訓練とドリル使用に対する各参加者の感想について体系化」。

結果：事前・事後テストの評価点数は、看護学部生及び専門学校生双方において、相当な改善を示した( $P < 0.01$ , t検定)。災害ドリル使用技術に関するほぼ全ての項目において4点以上であった(5段階のリッカーット尺度に基づく)。感想を聞き取った結果では、ほとんどの参加者が良好な反応を示した。

結論：本研究は、災害準備訓練及び災害ドリル訓練の影響を完全に評価した—それによると、両訓練は、看護学部生及び専門学校生の双方において、知識及び災害準備能力の改善に寄与した。

指導教員氏名：中澤港

(別紙1)

## 論文審査の結果の要旨

氏名	Syahirul Alim (シャヒルル・アリム)		
論文題目	Evaluation of Disaster Preparedness Training and Disaster Drill for Nursing Students (看護学生のための災害準備性訓練及び災害ドリルの評価) (外国語の場合は、その和訳を併記すること。)		
審査委員	区分	職名	氏名
	主査	教授	中澤 港
	副査	教授	松尾博哉
	副査		印
	副査		印
要 旨			
<p>Syahirul Alim氏の論文は、自然災害対策としては保健医療従事者の準備性を高めることが有効であるとわかっていながら、その中核を担うべき看護職者を対象にした訓練プログラムが十分には確立しておらず、その有効性評価もされていないという現状に対し、国際的な組織によって提示されているガイドラインに基づいて、本人の本国であるインドネシアで使える訓練プログラムとシミュレーションドリルを開発し、それを大学と専門学校で看護を学ぶ学生を対象に実施し、有効性評価を行ったものである。</p> <p>訓練プログラムの実施前後での評価から、プログラム実施によって災害準備性は高まることや、その変化が以前の類似した訓練経験の有無によって異なること、シミュレーションドリル実施の有効性などが示され、看護学生を対象とした災害準備性訓練プログラムとして有望であると考えられ、災害看護分野への大きな貢献となることが期待される。</p> <p>2015年1月29日17:45からE405において、論文審査と同じ委員により口頭試問を行った。副査の松尾教授より、本研究実施の前段階となる訓練プログラムとシミュレーションドリルの開発に関する疑問点を中心とした質疑があったが、すべての確に回答された。</p> <p>よって、学位申請者のSyahirul Alim氏は、博士(保健学)の学位を得る資格があると認める。</p>			
掲載論文名・著者名・掲載(予定)誌名・巻(号)、頁、発行(予定)年を記入してください。 "Evaluation of disaster preparedness training and disaster drill for nursing students."・Syahirul Alim, Masato Kawabata, Minato Nakazawa・Nurse Education Today, 35, 25-31, 2015.			